# 解析概論 D 演習 中間試験問題

2015年11月20日第3時限施行 担当 水野 将司

注意事項: ノート・辞書・参考書・教科書・コピー・電卓の使用を禁ず、 解答用紙のみを提出し、問題用紙は持ち帰ること、

問題 1. 問題 2. 問題 3 は全員が答えよ. 問題 4. 問題 5. 問題 6. 問 題7から2題以上を選択して答えよ.

#### 問題 1.

a > 0 に対して、次の積分を考える:

$$\int_0^a dx \int_{\sqrt{a^2 - x^2}}^{x + 2a} f(x, y) \, dy.$$

(1) 積分範囲を 
$$xy$$
 平面に図示せよ.  
(2)  $\int_0^a dx \int_{\sqrt{a^2-x^2}}^{x+2a} f(x,y) \, dy$  の積分の順序を交換せよ.

#### 問題 2.

次の変数変換を考える:

 $\Phi: (r, \theta, \phi) \mapsto (x, y, z) = (r \sin \theta \sin \phi, r \sin \theta \cos \phi, r \cos \theta),$ 

$$(r > 0, \ 0 \le \theta \le \pi, \ 0 \le \phi \le 2\pi).$$

- (1) ヤコビアン  $\det J\Phi(r,\theta,\phi)$  を求めよ.
- (2) (面積確定, すなわち Jordan 可測な) 有界閉集合  $E \subset \mathbb{R}^3$  に対し て、 $\iiint_{\mathbb{R}} f(x,y,z) dxdydz$  を  $(r,\theta,\phi)$  を変数とする積分であら わぜ. ただし,  $D = \Phi^{-1}(E)$  とせよ.

#### 問題 3.

次の広義積分の収束性とその値を求めたい. 次の問いに答えよ.

$$\iint_D \frac{1}{(x^2 + y^2)^{\frac{1}{2}}} dx dy \quad D := \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 : 0 < x^2 + y^2 \le 3\}.$$

(1) 
$$D$$
 の近似列  $\{K_n\}_{n=1}^{\infty}$  を一つ求めよ.  
(2) 定義に従って,  $\iint_D \frac{1}{(x^2+y^2)^{\frac{1}{2}}} dxdy$  を求めよ.

## 問題 4.

次の積分の値を求めよ.

$$\int_{0}^{1} dx \int_{r^{2}}^{1} x e^{y^{2}} dy$$

## 問題 5.

a,b>0 に対して、次の積分を求めよ

$$\iint_D (x^2 + y^2) \, dx dy, \qquad D = \left\{ (x, y) \in \mathbb{R}^2 : \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} \le 1 \right\}$$

問題 6.

 $\int_{-\infty}^{\infty} e^{-x^2} dx$  を求めよ. ただし,  $\int_{-\infty}^{\infty} e^{-x^2} dx$  が収束することは認めてよい. また, 広義積分は形式計算 (近似列を用いない計算方法) を用いてもよい.

## 問題 7.

 $\alpha>\frac{3}{2}$  に対して、次の広義積分が絶対収束することを示せ、なお、広義積分は形式計算 (近似列を用いない計算方法) を用いてもよい.

$$\iiint_{V} \frac{\sin(x+y+z)}{(x^2+y^2+z^2)^{\alpha}} dx dy dz \qquad V = \{(x,y,z) : x^2+y^2+z^2 \ge 1\}.$$

## 略解

問題 1

$$\int_0^a dy \int_{\sqrt{a^2 - y^2}}^a f(x, y) dx + \int_a^{2a} dy \int_0^a f(x, y) dx + \int_{2a}^{3a} dy \int_{y - 2a}^a f(x, y) dx$$
問題 2

$$(1) -r^2 \sin \theta$$

(2) 
$$\iiint_D f(r\sin\theta\sin\phi, r\sin\theta\cos\phi, r\cos\theta)r^2\sin\theta\,d\theta$$

問題3

(1) 
$$K_n = \left\{ (x, y) \in \mathbb{R}^2 : \frac{1}{n} \le \sqrt{x^2 + y^2} \le 3 - \frac{1}{n} \right\}$$
  
(2)  $2\sqrt{3}\pi$ 

問題 4

$$\frac{1}{4}(e-1)$$

問題 5

$$\frac{ab\pi}{4}(a^2+b^2)$$

問題 6

$$\sqrt{\pi}$$

問題 7

$$|\sin(x+y+z)| \le 1$$
 に注意すれば、 $\frac{1}{(x^2+y^2+z^2)^{\alpha}}$  は優関数となっている.